

日本赤十字社愛知県支部とUR都市機構中部支社が包括協定を締結 ～多様化する地域課題に対応すべく社会活動を推進～

日本赤十字社愛知県支部（以下「日赤愛知県支部」）と独立行政法人都市再生機構 中部支社（以下「UR中部支社」）は、令和6年7月24日、少子高齢化社会の進展など社会環境が大きく変化する中で多様化する地域課題に対応していくため、地域の健康・安全な生活および地域コミュニティの活性化などに寄与することを目的として、「日赤愛知県支部とUR中部支社との連携に関する包括協定」を締結しました。



左から

日赤愛知県支部

なかすみ りゅうじ
中角 竜二事務局長

UR中部支社

たけうち ひでお
竹内 英雄支社長

日赤愛知県支部とUR中部支社は、令和4年から連携協働を開始し、愛知県内のUR賃貸住宅で、防災分野の取り組みとして救急法講習会を開催し、こども・子育ての支援として幼児安全法講習や「夏休み みんなの空き地プロジェクト」を実施してきました。

日本赤十字社と独立行政法人都市再生機構は、令和4年12月19日に「日本赤十字社とUR都市機構との連携に関する包括協定」を締結しています。各々の支部・支社間で包括協定を締結することで一層連携を深め、地域課題に対応していくとともに、長期的かつ継続的に社会活動を推進し、社会貢献の場・機会を提供してまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

日本赤十字社愛知県支部

社会活動推進課

（電話）052-971-1592

UR都市機構 中部支社

住宅経営部 ウェルフェア推進課

（電話）052-238-9284

総務部 総務・法務課（報道担当）

（電話）052-238-9105

1 今後の取り組み（予定）

「こども向け防災講習」や「乳幼児栄養相談」など、日赤愛知県支部が有する多彩なプログラムを活用した取り組みを、愛知県内のUR賃貸住宅で予定しています。

・「こどもの第三の居場所※づくり」推進事業

（1）場所：水草団地（名古屋市北区）

期間：7月29日（月）～8月2日（金）、8月5日（月）～6日（火）

概要：こどもたちが安心して過ごすことのできる第三の居場所を提供し、食事や学習支援、団らんなど多くの体験機会を通じてこどもや子育て世代を支援する取り組み

（2）場所：鳴子団地・アーバンラフレ鳴子（名古屋市緑区）

期間：8月22日（木）～8月24日（土）、8月27日（火）～29日（木）

概要：前記、水草団地と同様

・「なつやすみ！みんなの防災講座 2024」

場所：豊成団地（名古屋市中川区）

期間：8月3日（土）午後

概要：幅広い年齢層・国籍の人を対象に、やさしい日本語を使って防災を学び、また、簡単な実験によって液状化現象を学ぶ場。日赤のゆるキャラ「ハートラちゃん」も登場予定

・子育てサロン「Kira Kuru」への日赤病院の栄養士参画による乳幼児栄養相談

場所：鳴子団地・アーバンラフレ鳴子（名古屋市緑区）

期間：9月11日（水）午前

概要：こどもと一緒に気楽にふらっと立ち寄れる場所としてUR中部支社が月1回開放している子育てサロン。このサロンに日赤病院の栄養士が参加し、乳幼児向け栄養相談を実施予定

・コミュニティ形成支援・防災イベント

場所：愛知県内のUR賃貸住宅

期間：10月以降

2 協定の内容

（協定の目的）

本協定は、日赤愛知県支部とUR中部支社が包括的な連携の下、少子高齢化社会の進展など社会環境が大きく変化する中で多様化する地域課題に対応していくため、相互に協力し、地域の健康・安全な生活及び地域コミュニティの活性化等に寄与することを目的としています。

（本協定に基づく連携内容）

- ・地域医療福祉拠点化を推進するUR中部支社が所有する団地（以下「団地」）またはUR中部支社が関与する地区（以下「団地」とあわせて「団地等」）におけるこども・子育て世代の支援、高齢者健康生活支援、多文化共生社会の実現に向けた事業の推進および防災・減災に関することなど、社会活動の実施に関すること
- ・団地等及びその周辺地域住民を対象とした社会活動や社会貢献の場・機会の提供に関すること
- ・本連携に関する各地域での知見・ノウハウ等の情報共有等および外部への情報発信等に関すること
- ・その他本協定の実施に関連して必要な事項に関すること

3 これまでの取り組み実績

参加されたUR賃貸住宅を含む地域にお住まいの方からは、大変好意的なご意見を頂戴しました。

①防災の取り組み（救急法講習会）



②こども・子育て支援



夏休み みんなの空地プロジェクト



幼児安全法講習

③その他連携事業



献血（愛知県美浜町運動公園オープニングイベント）

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



街に、ルネッサンス



UR都市機構



UR都市機構は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。